

導入年度	R 7 年度	設備名	三次元造形機（樹脂造形用）		
メーカー	3D Systems（米）	型式	ProJet MJP 2500Plus	設置室	3D プリント室

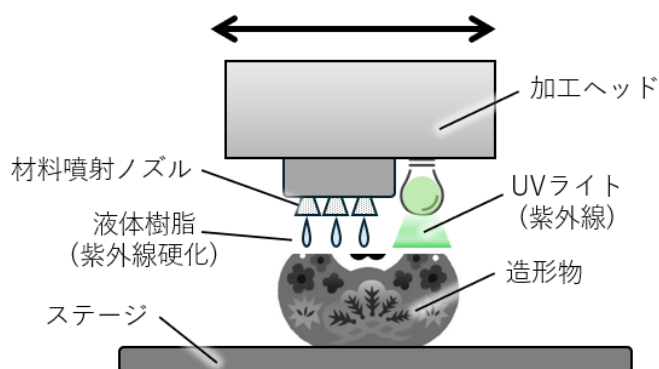
令和7年度デジタル田園都市国家構想交付金

《 概 要 》

三次元 CAD によって作成した形状データを基に樹脂材料の立体形状を造形する装置です。液体の紫外線硬化樹脂を細いノズルから吐出し、各層を紫外線で瞬時に硬化させながら積層造形を行う方式で、なめらかな表面の造形を実現します。また透明樹脂やゴム系材料の造形が可能で、試作や機能検証モデルの製作に最適な装置です。



本体の外観



造形方法

《 仕 様 》

- ・ 造形方式 : マテリアルジェット方式（材料噴射方式）
- ・ 造形材料 : アクリル系樹脂（白、グレー、黒、透明）、エラストマー系樹脂（黒）
- ・ 積層ピッチ : 0.032mm (32 μm)
- ・ 造形領域 : 294(W) × 211(D) × 144(H) mm
- ・ サポート除去 : ワックス系サポート材を蒸気および超音波洗浄にて除去可能

《 用途例 》



透明樹脂の造形例（プレート）



滑らかな表面の造形例（ひゃくまんさん）